



なかしん

景況レポート



No.162

2025年 夏

中兵庫信用金庫

経営企画部

第 162 回 なかしん中小企業景気動向調査

(2025 年 6 月)

当金庫では、四半期ごとに景気の状態を知る一助として、お取引先のご協力により景気動向調査を実施しております。以下は、2025 年 6 月を調査時点とする 2025 年度第 1 四半期(2025 年 4 月～6 月)実績(6 月は予想)、及び 2025 年度第 2 四半期(2025 年 7 月～9 月)見通しについての調査結果です。

経営者の方々をはじめ、皆さまのご参考になれば幸いです。

調 査 時 点	2025 年 6 月
調 査 対 象	中兵庫信用金庫お取引先 [別表 1]
調 査 方 法	聞き取り法
依 頼 先 数	410 先
有効回答数	386 先 (回答率 94.1%)
そ の 他	この調査における景気判断の基準として、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index、略して DI、拡散指数という)による方法を採用しています。 これは、生産・販売・在庫・収益等について前期に比較して、(A)増加(あるいは「上昇」)(B)変らず、(C)減少(あるいは「下降」)のいずれかに回答していただき、この(A)(B)(C)の回答割合(%)のうち(A)から(C)を差し引いた値(DI)を時系列的に観察することによって景況をみる方法です。

[別表 1] 業 種 別 構 成

業 種	依頼数	回答数
製 造 業	106	101
卸 売 業	36	34
小 売 業	95	91
サービス業	66	63
建 設 業	75	70
不 動 産 業	32	27
合 計	410	386

[調査地域]

丹波市・丹波篠山市・三田市
西脇市・多可郡・加東市
三木市・小野市
神戸市・西宮市北部
福知山市

連絡先 〒669-1321 三田市けやき台 1-4-3 ☎ 079-569-7153

中兵庫信用金庫 経営企画部 広報課

景気の状態について

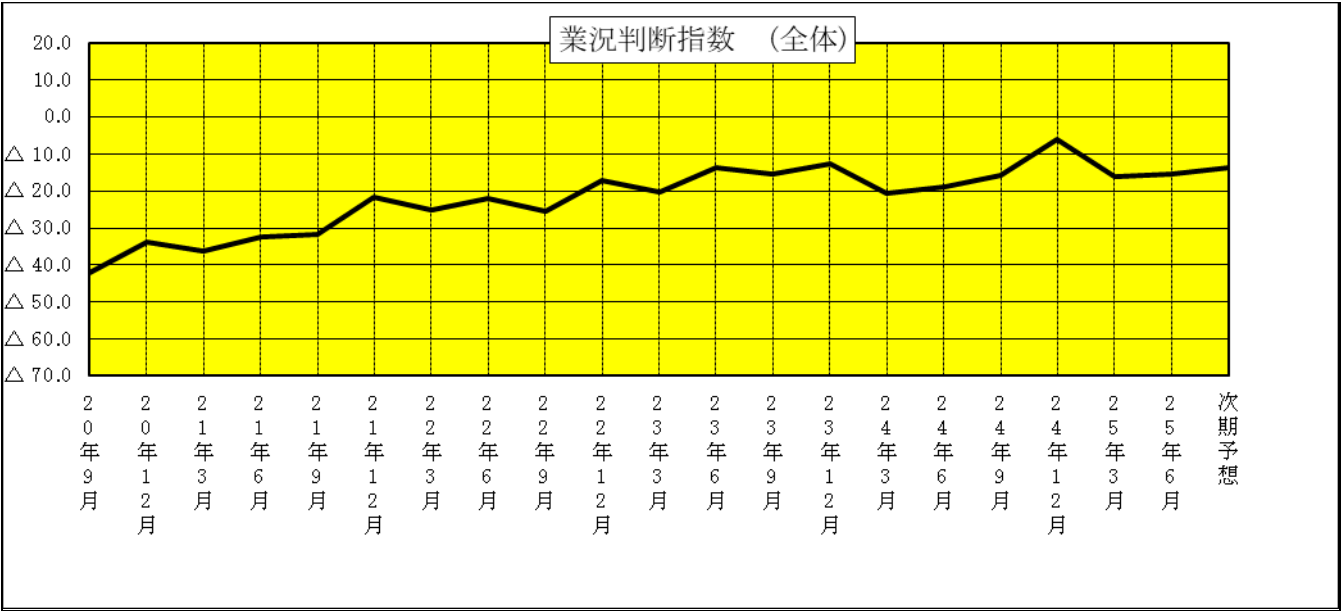
1. 総合的景況判断

業況の推移

調査時点	変 動	良い	普通	悪い	D I
		A	B	C	(A-C)
2024年	4～6月	10.1	60.8	29.1	△ 19.0
2024年	7～9月	9.6	65.2	25.2	△ 15.6
2024年	10～12月	16.2	61.5	22.3	△ 6.1
2025年	1～3月	12.4	59.0	28.6	△ 16.2
2025年	4～6月	11.9	60.9	27.2	△ 15.3
見通し	7～9月	12.0	62.5	25.5	△ 13.5

業種別業況(2025年4月～6月)

業 種	変 動	良い	普通	悪い	D I	次回予想	
		A	B	C	(A-C)	前回調査比	今回調査比
製 造 業		15.8	56.5	27.7	△ 11.9	12.6	△ 14.0
非 製 造 業		10.5	62.5	27.0	△ 16.5	△ 3.2	△ 13.4
(卸 売 業)		2.9	70.6	26.5	△ 23.6	△ 3.6	△ 14.7
(小 売 業)		8.0	51.1	40.9	△ 32.9	△ 9.5	△ 18.2
(サービス業)		16.1	61.3	22.6	△ 6.5	△ 1.9	△ 9.7
(建 設 業)		9.5	74.3	16.2	△ 6.7	±0.0	△ 9.6
(不 動 産 業)		18.5	59.3	22.2	△ 3.7	6.7	△ 14.8
全 体		11.9	60.9	27.2	△ 15.3	0.9	△ 13.5



○今 期

今期（2025 年 4 月～6 月期）の景況をみると、業況 D I は前回調査比で 0.9 ㊦増加の△15.3 と改善した。

業種別でみると、製造業で 12.6 ㊦、不動産業で 6.7 ㊦と改善し、小売業で 9.5 ㊦、卸売業で 3.6 ㊦、サービス業で 1.9 ㊦減少し、建設業で±0.0 ㊦と変動なしとなった。

○次期予想

次期予想について、業況 D I は今回調査比で 1.9 ㊦増加の△13.4 と改善する見通しである。

業種別でみると、小売業で 23.2 ㊦、卸売業で 5.4 ㊦増加し、建設業で 8.1 ㊦、サービス業で 3.1 ㊦、製造業で 2.1 ㊦減少、不動産業は変化なしの見通しである。

業種別業況判断

① 製造業

業況D Iは前回調査より 12.6 ㊦増加の△11.9、売上額D Iは 27.7 ㊦増加の 6.0、収益D Iは 29.7 ㊦増加の 1.0 と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況D Iは 2.1 ㊦減少の△14.0、売上額D Iは 9.0 ㊦減少の△3.0、収益D Iは 7.9 ㊦減少の△6.9 と全てにおいて悪化する見通しである。

主要DIの推移

年 月	'24年6月	'24年9月	'24年12月	'25年3月	'25年6月	前回調査比	次期予想	今回調査比
業況DI	△ 22.3	△ 13.8	2.9	△ 24.5	△ 11.9	12.6	△ 14.0	△ 2.1
売上額DI	△ 15.5	△ 6.8	10.7	△ 21.7	6.0	27.7	△ 3.0	△ 9.0
収益DI	△ 19.4	△ 10.8	6.8	△ 28.7	1.0	29.7	△ 6.9	△ 7.9



② 卸売業

業況D Iは前回調査より 3.6 ㊦減少の△23.6 と悪化し、売上額D Iは 19.6 ㊦増加の△11.8、収益D Iは 10.6 ㊦増加の△23.6 と改善した。

次期予想では、業況D Iは 8.9 ㊦増加の△14.7、収益額D Iは 5.9 ㊦増加の△17.7 と改善し、売上D Iは 11.8 ㊦減少の△23.6 と悪化する見通しである。

主要DIの推移

年 月	'24年6月	'24年9月	'24年12月	'25年3月	'25年6月	前回調査比	次期予想	今回調査比
業況DI	△ 16.7	△ 27.8	△ 14.3	△ 20.0	△ 23.6	△ 3.6	△ 14.7	8.9
売上額DI	△ 22.2	△ 16.7	△ 11.5	△ 31.4	△ 11.8	19.6	△ 23.6	△ 11.8
収益DI	△ 27.8	△ 22.2	△ 17.2	△ 34.2	△ 23.6	10.6	△ 17.7	5.9



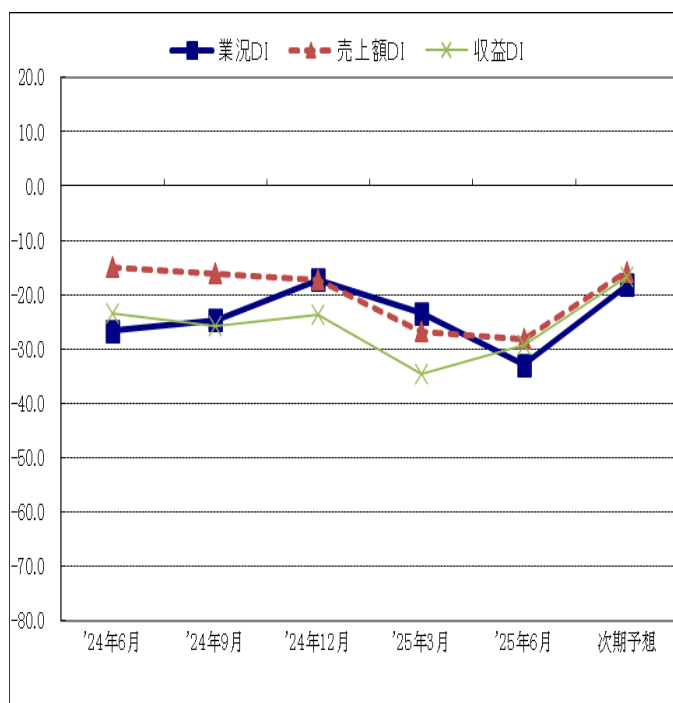
③ 小売業

業況D Iは前回調査より 9.5 ㊦減少の△32.9、売上額D Iは 1.4 ㊦減少の△28.1 と悪化し、収益D Iは 5.3 ㊦増加の△29.2 と改善した。

次期予想では、業況D Iは 14.7 ㊦増加の△18.2、売上額D Iは 12.4 ㊦増加の△15.7、収益D Iは 12.4 ㊦増加の△16.8 と全てにおいて改善する見通しである。

主要DIの推移

年 月	'24年6月	'24年9月	'24年12月	'25年3月	'25年6月	前回調査比	次期予想	今回調査比
業況DI	△ 26.6	△ 24.7	△ 17.2	△ 23.4	△ 32.9	△ 9.5	△ 18.2	14.7
売上額DI	△ 14.9	△ 16.1	△ 17.2	△ 26.7	△ 28.1	△ 1.4	△ 15.7	12.4
収益DI	△ 23.4	△ 25.8	△ 23.6	△ 34.5	△ 29.2	5.3	△ 16.8	12.4



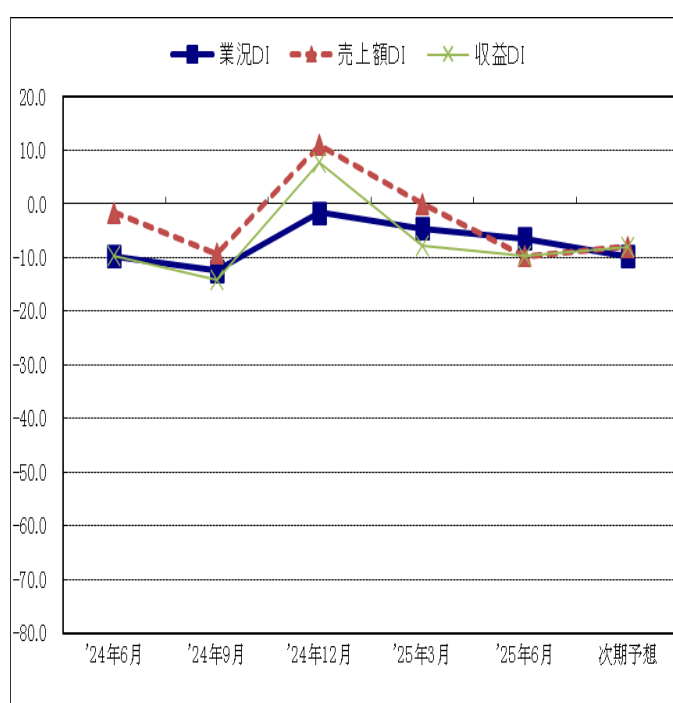
④ サービス業

業況D Iは前回調査より 1.9 ㊦減少の△6.5、売上額D Iは 9.7 ㊦減少の△9.7、収益D Iは 2.0 ㊦減少の△9.7 と全てにおいて悪化した。

次期予想では、業況D Iは 3.2 ㊦減少の△9.7 と悪化し、売上額D Iは 1.7 ㊦増加の△8.0、収益D Iは 1.7 ㊦増加の△8.0 と改善する見通しである。

主要DIの推移

年 月	'24年6月	'24年9月	'24年12月	'25年3月	'25年6月	前回調査比	次期予想	今回調査比
業況DI	△ 9.7	△ 12.5	△ 1.6	△ 4.6	△ 6.5	△ 1.9	△ 9.7	△ 3.2
売上額DI	△ 1.6	△ 9.3	11.0	0.0	△ 9.7	△ 9.7	△ 8.0	1.7
収益DI	△ 9.7	△ 14.1	7.8	△ 7.7	△ 9.7	△ 2.0	△ 8.0	1.7



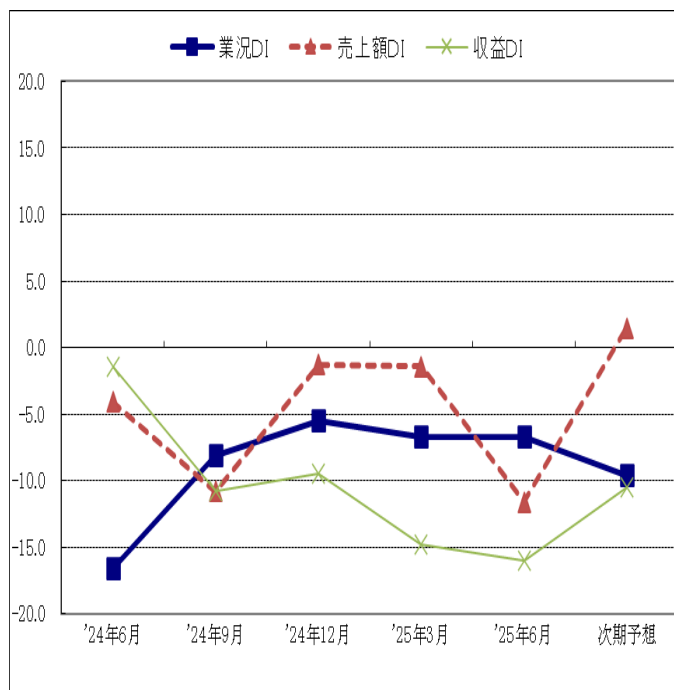
⑤ 建設業

業況D Iは前回調査と±0.0 ㇿと変わりなしの△6.7、売上額D Iは 10.2 ㇿ減少の△11.6、収益D Iは 1.2 ㇿ減少の△16.0 と悪化した。

次期予想では、業況D Iは 2.9 ㇿ減少の△9.6 と悪化し、売上額D Iは 13.1 ㇿ増加の 1.5、収益D Iは 5.5 ㇿ増加の△10.5 と改善する見通しである。

主要DIの推移

年 月	'24年6月	'24年9月	'24年12月	'25年3月	'25年6月	前回調査比	次期予想	今回調査比
業況DI	△ 16.6	△ 8.1	△ 5.5	△ 6.7	△ 6.7	±0.0	△ 9.6	△ 2.9
売上額DI	△ 4.1	△ 10.8	△ 1.3	△ 1.4	△ 11.6	△ 10.2	1.5	13.1
収益DI	△ 1.4	△ 10.8	△ 9.5	△ 14.8	△ 16.0	△ 1.2	△ 10.5	5.5



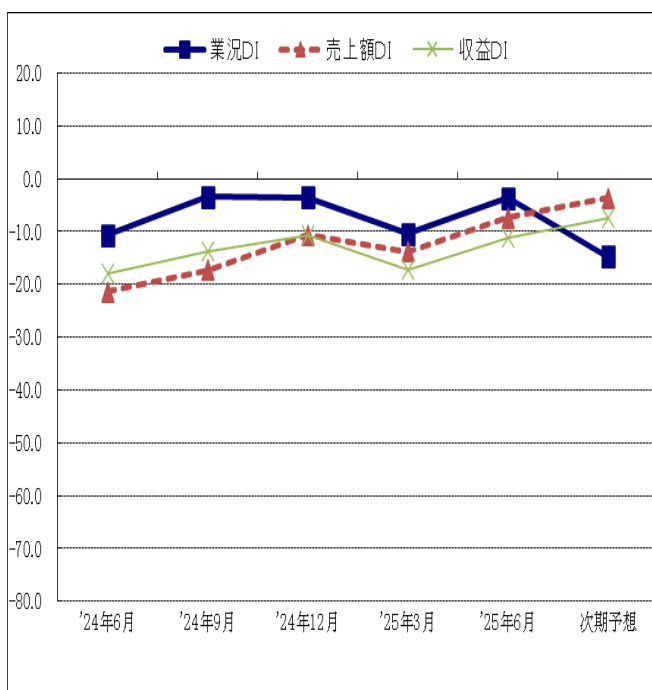
⑥ 不動産業

業況D Iは前回調査より 6.7 ㇿ増加の△3.7、売上額D Iは 6.4 ㇿ増加の△7.4、収益D Iは 6.1 ㇿ増加の△11.1 と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況D Iは 11.1 ㇿ減少の△14.8 と悪化し、売上額D Iは 3.7 ㇿ増加の△3.7、収益D Iは 3.7 ㇿ増加の△7.4 と改善する見通しである。

主要DIの推移

年 月	'24年6月	'24年9月	'24年12月	'25年3月	'25年6月	前回調査比	次期予想	今回調査比
業況DI	△ 10.7	△ 3.4	△ 3.6	△ 10.4	△ 3.7	6.7	△ 14.8	△ 11.1
売上額DI	△ 21.4	△ 17.3	△ 10.7	△ 13.8	△ 7.4	6.4	△ 3.7	3.7
収益DI	△ 17.9	△ 13.8	△ 10.7	△ 17.2	△ 11.1	6.1	△ 7.4	3.7



2. 売上状況

売上状況は、前回調査に比べ、「増加した」とする企業が0.2ポイント増加し、「減少した」とする企業は5.3ポイント減少したことから、D Iは5.5ポイント増加の△10.3と改善した。

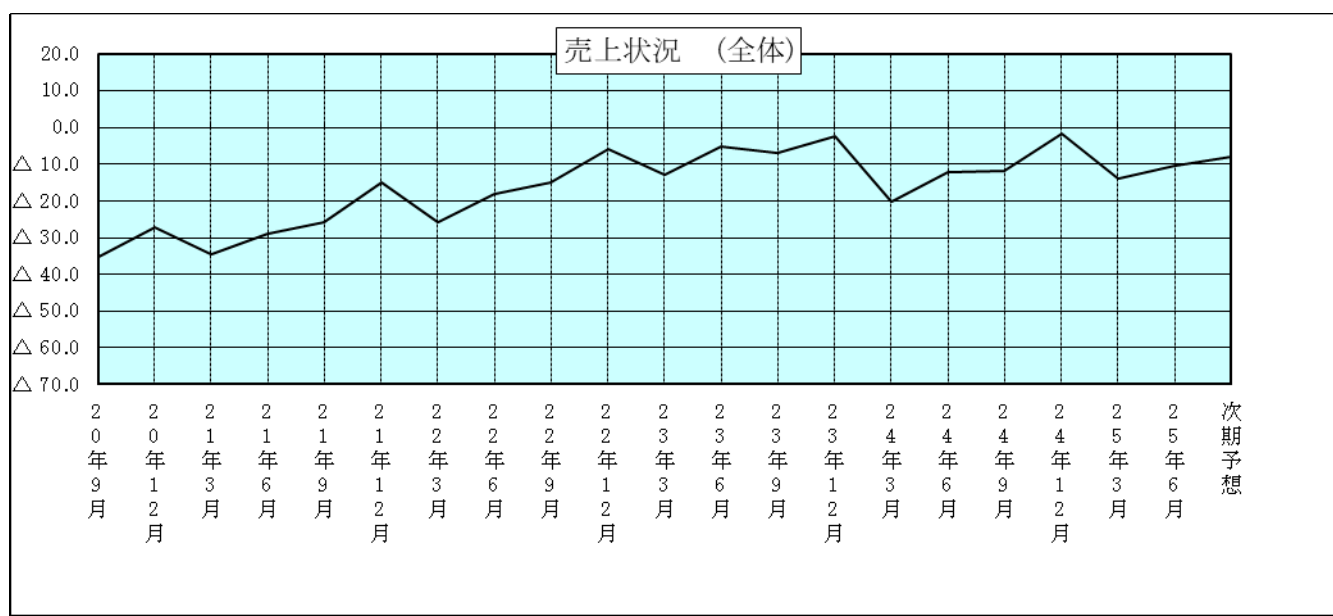
次回予想D Iは2.4ポイント増加の△7.9と改善する見通しである。

売上状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2024年	4～6月	13.1	61.6	25.3	△ 12.2
2024年	7～9月	14.6	59.0	26.4	△ 11.8
2024年	10～12月	20.2	58.1	21.7	△ 1.5
2025年	1～3月	15.2	53.8	31.0	△ 15.8
2025年	4～6月	15.4	58.9	25.7	△ 10.3
	前回調査比	0.2	5.1	△ 5.3	5.5
見通し	7～9月	13.7	64.7	21.6	△ 7.9
	今回調査比	△ 1.7	5.8	△ 4.1	2.4

業種別売上状況(2025年4月～6月)

業 種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		24.8	56.4	18.8	6.0	△ 21.7	△ 3.0
卸 売 業		2.9	82.4	14.7	△ 11.8	△ 31.4	△ 23.6
小 売 業		9.0	53.9	37.1	△ 28.1	△ 26.7	△ 15.7
サ ー ビ ス 業		16.1	58.1	25.8	△ 9.7	0.0	△ 8.0
建 設 業		14.5	59.4	26.1	△ 11.6	△ 1.4	1.5
不 動 産 業		18.5	55.6	25.9	△ 7.4	△ 13.8	△ 3.7
全 体		15.4	58.9	25.7	△ 10.3	△ 13.9	△ 7.9



3. 収益状況

収益状況は、前回調査に比べ、「増加した」とする企業は 2.5 ㊦増加し、「減少した」とする企業は 7.3 ㊦減少したことから、D I は 9.8 ㊦増加し△13.8 と改善した。

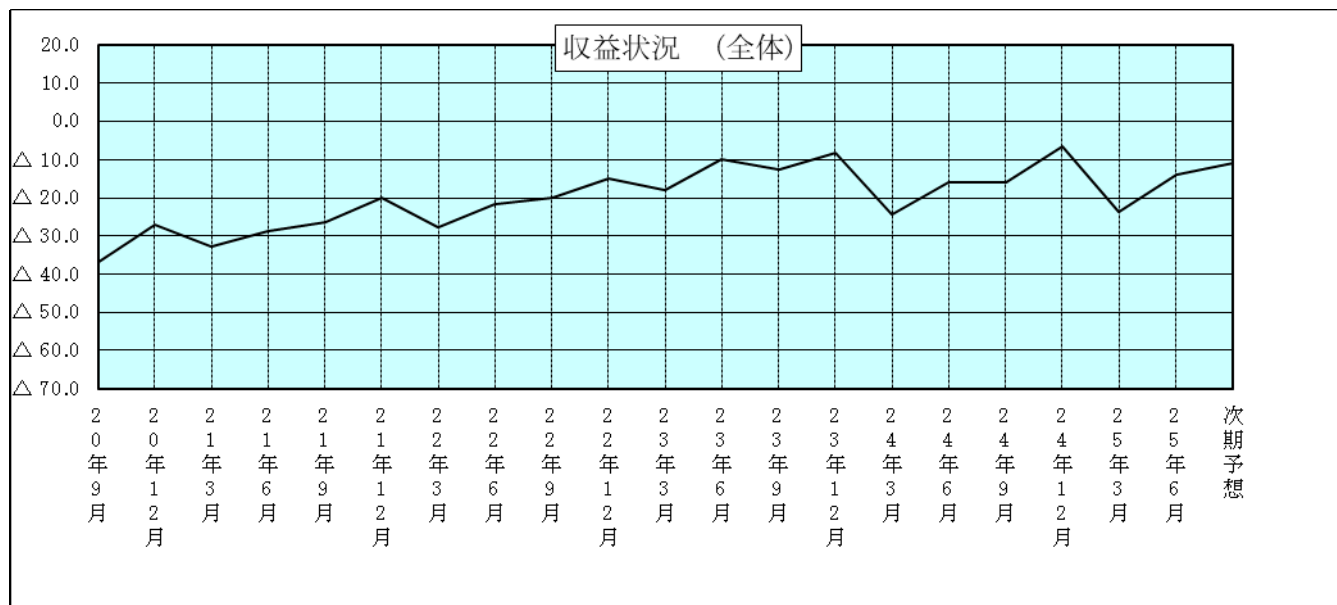
次回予想D I は 2.8 ㊦増加の△11.0 と改善する見通しである。

収 益 状 況 の 推 移

調査時点	変 動	増 加 A	変らず B	減 少 C	D I (A-C)
2024年	4～6月	11.4	61.1	27.5	△ 16.1
2024年	7～9月	10.1	63.8	26.1	△ 16.0
2024年	10～12月	17.4	58.6	24.0	△ 6.6
2025年	1～3月	11.4	53.6	35.0	△ 23.6
2025年	4～6月	13.9	58.4	27.7	△ 13.8
	前回調査比	2.5	4.8	△ 7.3	9.8
見通し	7～9月	10.8	67.4	21.8	△ 11.0
	今回調査比	△ 3.1	9.0	△ 5.9	2.8

業種別収益状況(2025年4月～6月)

業 種	変 動	増 加 A	変らず B	減 少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		20.8	59.4	19.8	1.0	△ 28.7	△ 6.9
卸 売 業		2.9	70.6	26.5	△ 23.6	△ 34.2	△ 17.7
小 売 業		7.9	55.0	37.1	△ 29.2	△ 34.5	△ 16.8
サ ー ビ ス 業		17.7	54.9	27.4	△ 9.7	△ 7.7	△ 8.0
建 設 業		13.0	58.0	29.0	△ 16.0	△ 14.8	△ 10.5
不 動 産 業		14.8	59.3	25.9	△ 11.1	△ 17.2	△ 7.4
全 体		13.9	58.4	27.7	△ 13.8	△ 23.6	△ 11.0



4. 在庫・販売価格・資金繰り状況

○在庫

在庫状況は、前回調査に比べ、「不足」とする企業が 0.2 ㊦増加し、「過剰」とする企業が 0.5 ㊦増加したことから、D I は 0.3 ㊦増加の±0.0 となった。

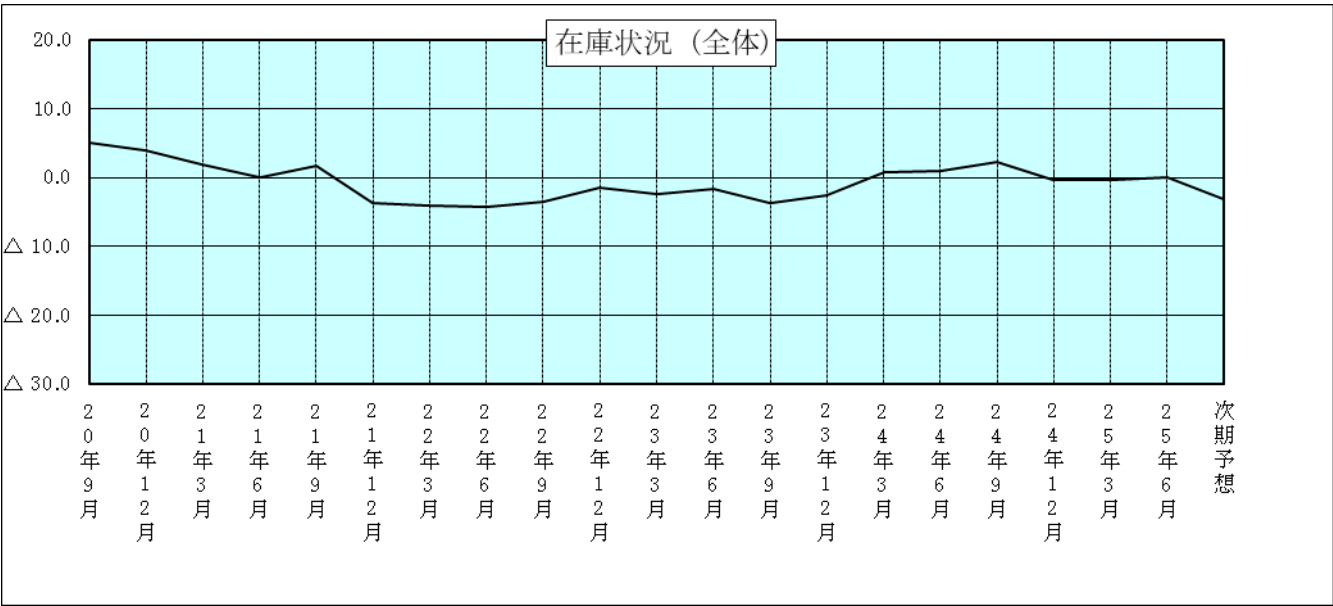
次回予想 D I は、3.2 ㊦減少の△3.2 と悪化する見通しである。

在庫状況の推移

調査時点	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
2024年	4～6月	7.9	85.2	6.9	1.0
2024年	7～9月	7.5	87.4	5.1	2.4
2024年	10～12月	6.6	86.5	6.9	△ 0.3
2025年	1～3月	7.0	85.7	7.3	△ 0.3
2025年	4～6月	7.5	85.0	7.5	0.0
	前回調査比	0.5	△ 0.7	0.2	0.3
見通し	7～9月	4.4	88.0	7.6	△ 3.2
	今回調査比	△ 3.1	3.0	0.1	△ 3.2

業種別在庫状況(2025年4月～6月)

業種	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		10.9	85.1	4.0	6.9	4.0	0.0
卸売業		11.8	79.4	8.8	3.0	△ 2.9	5.9
小売業		6.7	83.2	10.1	△ 3.4	1.1	△ 9.0
建設業		2.9	91.2	5.9	△ 3.0	0.0	△ 1.5
不動産業		3.7	81.5	14.8	△ 11.1	△ 17.2	△ 11.1
全体		7.5	85.0	7.5	0.0	△ 0.3	△ 3.2



○販売価格

販売価格は、前回調査に比べ、「下降した」とする企業が 1.0 ㊦増加し、「上昇した」とする企業が 1.0 ㊦減少したことから、D I は 2.0 ㊦減少の 13.4 と悪化した。

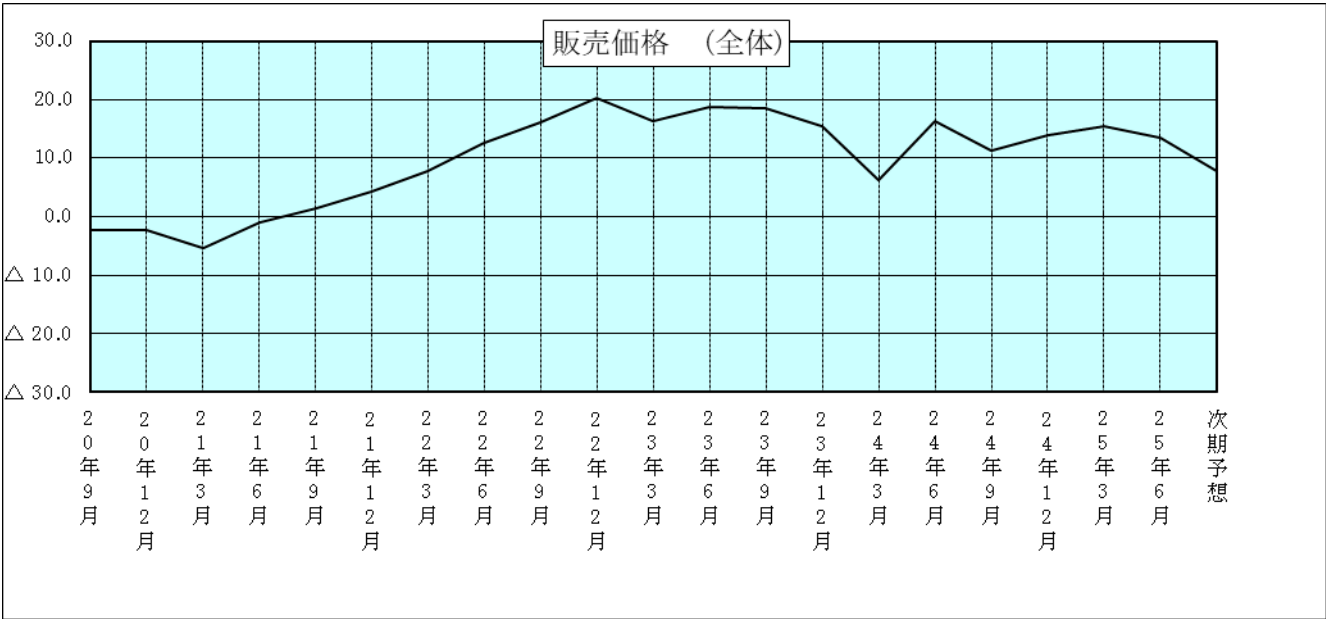
次回予想 D I は、5.7 ㊦減少の 7.7 と悪化する見通しである。

販 売 価 格 の 推 移

調査時点		変 動	上 昇 A	変らず B	下 降 C	D I (A－C)
2024年		4～6月	21.0	74.2	4.8	16.2
2024年		7～9月	17.6	76.1	6.3	11.3
2024年		10～12月	19.7	74.5	5.8	13.9
2025年		1～3月	20.2	75.0	4.8	15.4
2025年		4～6月	19.2	75.0	5.8	13.4
		前回調査比	△ 1.0	0.0	1.0	△ 2.0
見通し		7～9月	13.2	81.3	5.5	7.7
		今回調査比	△ 6.0	6.3	△ 0.3	△ 5.7

業種別販売価格状況(2025年4月～6月)

業 種	変 動	上 昇 A	変らず B	下 降 C	D I (A－C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		15.8	83.2	1.0	14.8	13.0	5.9
卸 売 業		17.6	76.5	5.9	11.7	20.0	14.7
小 売 業		28.1	64.0	7.9	20.2	18.9	9.0
サ ー ビ ス 業		14.5	82.3	3.2	11.3	24.7	8.1
建 設 業		22.1	66.1	11.8	10.3	9.6	7.6
不 動 産 業		7.4	85.2	7.4	0.0	0.0	0.0
全 体		19.2	75.0	5.8	13.4	15.4	7.7



○資金繰り状況

資金繰り状況は、前回調査に比べ、「楽」とした企業は 0.9 ㊦減少、「苦しい」とした企業が 3.4 ㊦増加したことから、D I は 4.3 ㊦減少し△17.0 と悪化した。

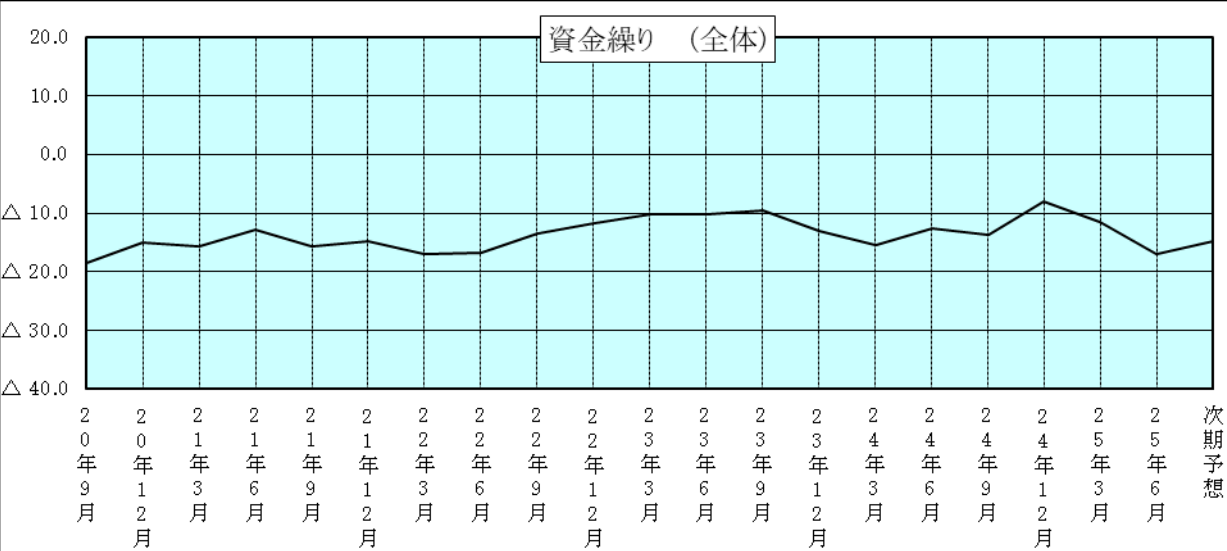
次回予想 D I は、2.3 ㊦増加の△14.7 と改善する見通しである。

資 金 繰 状 況 の 推 移

調査時点	変 動	楽 A	変らず B	苦しい C	D I (A-C)
2024年	4～6月	3.8	79.7	16.5	△ 12.7
2024年	7～9月	3.0	80.4	16.6	△ 13.6
2024年	10～12月	4.8	82.3	12.9	△ 8.1
2025年	1～3月	3.8	79.7	16.5	△ 12.7
2025年	4～6月	2.9	77.2	19.9	△ 17.0
	前回調査比	△ 0.9	△ 2.5	3.4	△ 4.3
見通し	7～9月	3.2	78.9	17.9	△ 14.7
	今回調査比	0.3	1.7	△ 2.0	2.3

業種別資金繰り状況(2025年4月～6月)

業 種	変 動	楽 A	変らず B	苦しい C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		5.9	80.2	13.9	△ 8.0	△ 15.8	△ 5.0
卸 売 業		0.0	79.4	20.6	△ 20.6	△ 17.1	△ 20.6
小 売 業		1.1	70.8	28.1	△ 27.0	△ 21.2	△ 24.7
サ ー ビ ス 業		3.2	79.1	17.7	△ 14.5	△ 7.7	△ 12.9
建 設 業		2.9	76.8	20.3	△ 17.4	△ 6.8	△ 16.4
不 動 産 業		0.0	81.5	18.5	△ 18.5	3.4	△ 11.1
全 体		2.9	77.2	19.9	△ 17.0	△ 11.6	△ 14.7



5. 雇用面の動き

○残業時間

残業時間の状況は、前回調査に比べ、「増加した」とする企業が 2.7 ㊦減少し、「減少した」とする企業が 0.1 ㊦減少したことから、D I は 2.6 ㊦減少の△10.0 となった。

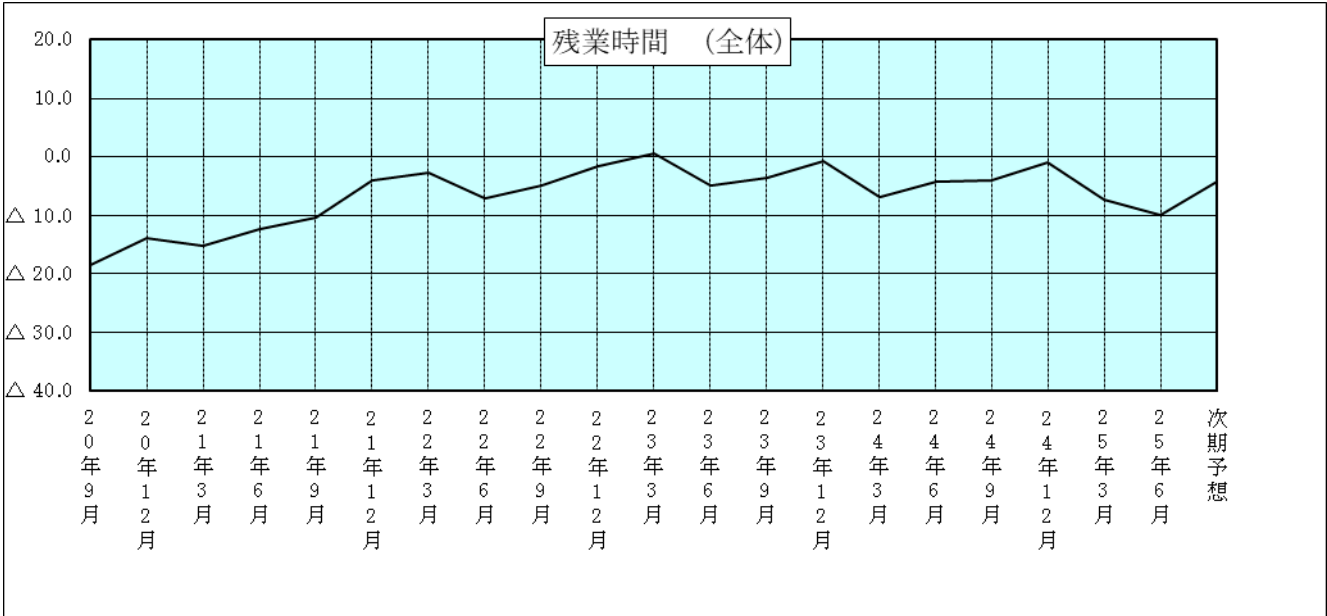
次回予想D I は、5.8 ㊦増加の△4.2 となる見通しである。

残 業 時 間 状 況 の 推 移

調査時点		変 動	増 加 A	変らず B	減 少 C	D I (A-C)
2024年		4～6月	6.6	82.5	10.9	△ 4.3
2024年		7～9月	4.5	86.9	8.6	△ 4.1
2024年		10～12月	6.3	86.4	7.3	△ 1.0
2025年		1～3月	5.6	81.4	13.0	△ 7.4
2025年		4～6月	2.9	84.2	12.9	△ 10.0
		前回調査比	△ 2.7	2.8	△ 0.1	△ 2.6
見通し		7～9月	5.0	85.8	9.2	△ 4.2
		今回調査比	2.1	1.6	△ 3.7	5.8

業種別残業時間状況(2025年4月～6月)

業 種	変 動	増 加 A	変らず B	減 少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		2.0	84.1	13.9	△ 11.9	△ 13.8	△ 6.0
卸 売 業		2.9	85.3	11.8	△ 8.9	△ 8.9	△ 3.0
小 売 業		2.3	81.8	15.9	△ 13.6	△ 7.9	△ 9.1
サ ー ビ ス 業		3.2	85.5	11.3	△ 8.1	△ 1.5	△ 1.6
建 設 業		5.8	85.5	8.7	△ 2.9	△ 2.7	1.5
不 動 産 業		0.0	85.2	14.8	△ 14.8	△ 6.9	△ 3.7
全 体		2.9	84.2	12.9	△ 10.0	△ 7.4	△ 4.2



○人 手

人手の状況は、前回調査と比べ、「不足」とする企業が 0.8 ㊦増加し、「過剰」とした企業が 0.6 ㊦増加したことから、D I は全体で 0.2 ㊦減少の△18.4 となった。

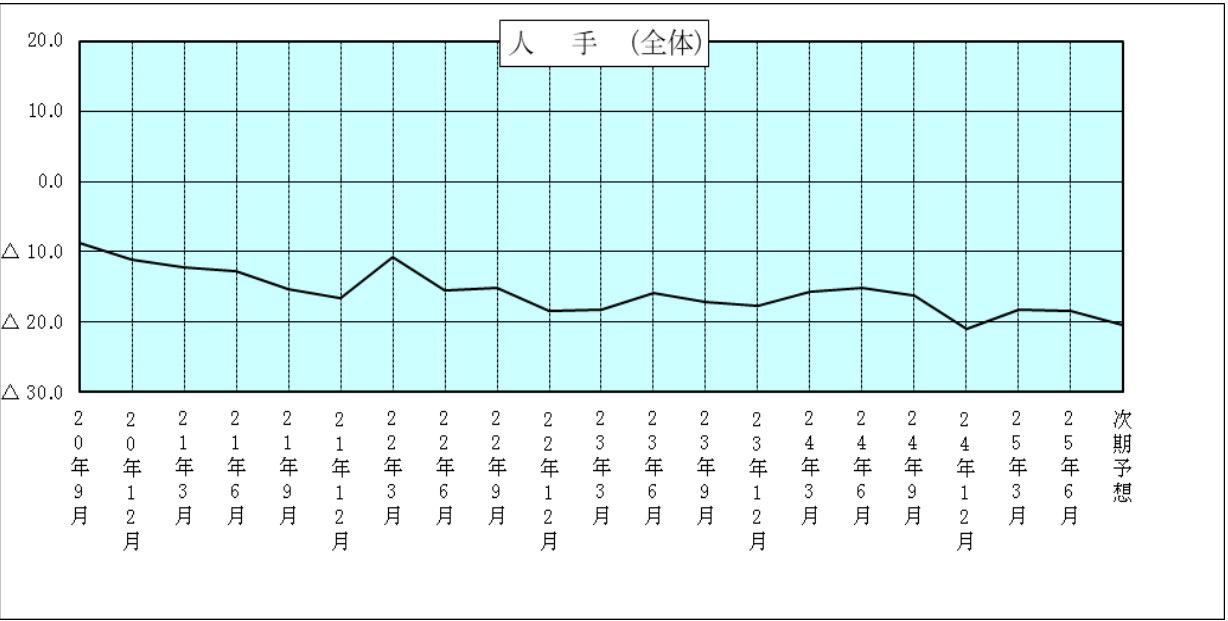
次回予想 D I は、全体で 2.1 ㊦減少の△20.5 となる見通しである。

人 手 の 状 況 推 移

調査時点	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
2024年	4～6月	2.8	79.3	17.9	△ 15.1
2024年	7～9月	1.5	80.8	17.7	△ 16.2
2024年	10～12月	1.3	75.9	22.8	△ 21.5
2025年	1～3月	2.3	77.2	20.5	△ 18.2
2025年	4～6月	2.9	75.8	21.3	△ 18.4
	前回調査比	0.6	△ 1.4	0.8	△ 0.2
見通し	7～9月	1.3	76.9	21.8	△ 20.5
	今回調査比	△ 1.6	1.1	0.5	△ 2.1

業種别人手状況 (2025年4月～6月)

業 種	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		5.9	80.2	13.9	△ 8.0	△ 15.8	△ 11.9
卸 売 業		0.0	76.5	23.5	△ 23.5	△ 20.6	△ 23.5
小 売 業		2.3	78.4	19.3	△ 17.0	△ 13.5	△ 21.6
サ ー ビ ス 業		1.6	72.6	25.8	△ 24.2	△ 26.2	△ 27.4
建 設 業		2.9	66.7	30.4	△ 27.5	△ 20.6	△ 25.0
不 動 産 業		0.0	81.5	18.5	△ 18.5	△ 13.8	△ 18.5
全 体		2.9	75.8	21.3	△ 18.4	△ 18.2	△ 20.5



6. 経営上の 問題点・当面の重点経営施策

経営上の問題点では、複数の業種で「売上の停滞・減少」「同業者間の競争の激化」が1位、2位を占めたが、建設業で「材料価格の上昇」、製造業で「原材料高」が1位となった。

当面の重点経営施策では、多くの業種で「経費を節減する」と「販路を広げる」が1位と2位を占めたが、小売業で「品揃えを改善する、宣伝・広告を強化する」、不動産業で「宣伝・広告を強化する」が2位となった。

経営上の問題点

(複数回答 単位:%)

業 種	1 位		2 位		3 位		4 位	
製 造 業	原材料高	31.7	売上の停滞・減少	30.7	人件費の増加	23.8	人手不足	17.8
卸 売 業	売上の停滞・減少	38.2	人手不足	26.5	同業者間の競争の激化 人件費の増加	17.6	輸入品との競争の激化 仕入先からの値上げ要請 天候の不順 問題なし	11.8
小 売 業	売上の停滞・減少	44.9	同業者間の競争の激化	19.1	仕入先からの値上げ要請	18.0	人手不足	16.9
サ ー ビ ス 業	同業者間の競争の激化	31.1	売上の停滞・減少	29.5	材料価格の上昇	24.6	人手不足 人件費の増加	21.3
建 設 業	材料価格の上昇	42.0	売上の停滞・減少	39.1	人手不足	31.9	同業者間の競争の激化	29.0
不 動 産 業	同業者間の競争の激化	40.7	売上の停滞・減少	33.3	問題なし	25.9	商品物件の不足 利幅の減少	18.5

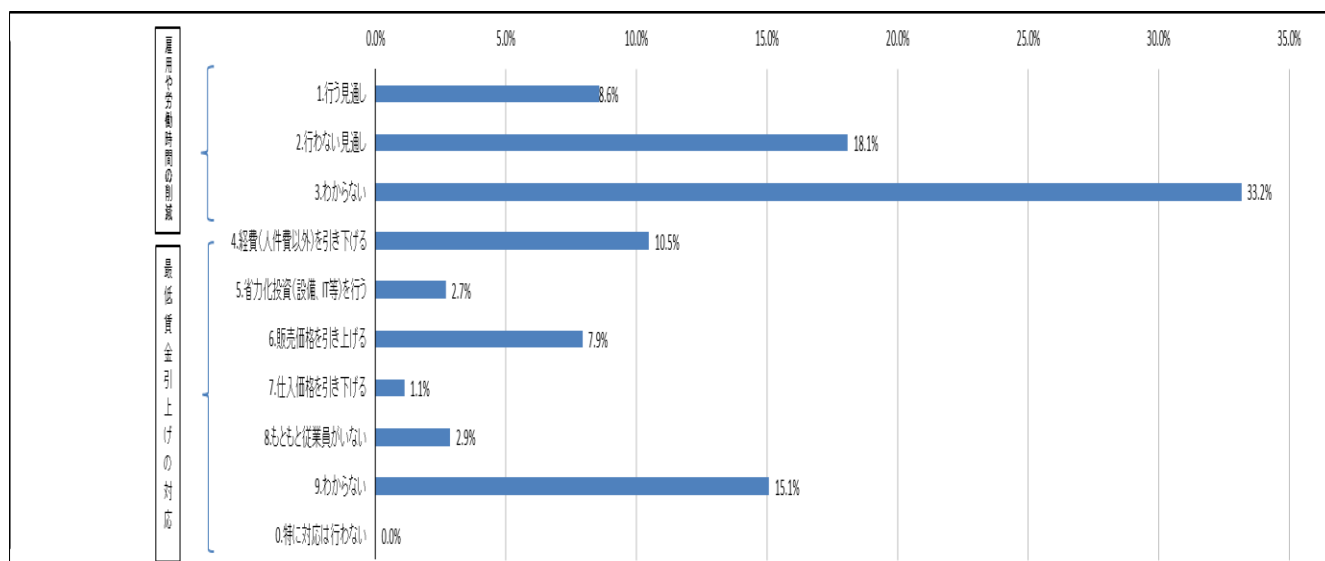
当面の重点経営施策

(複数回答 単位:%)

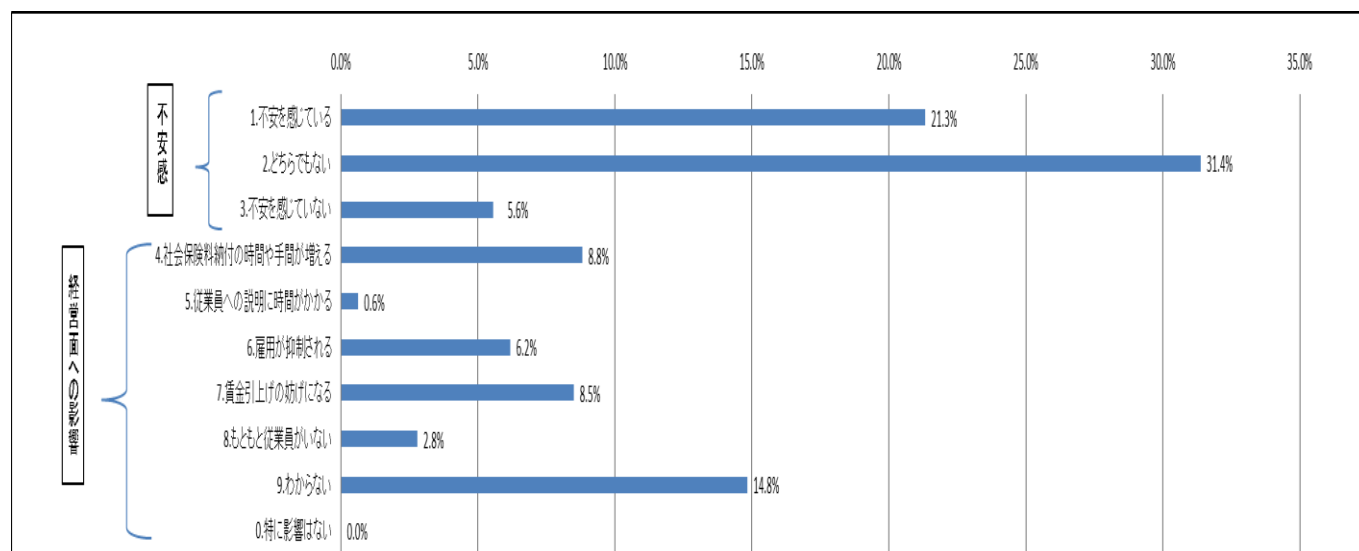
業 種	1 位		2 位		3 位		4 位	
製 造 業	販路を広げる	42.4	経費を節減する	40.4	人材を確保する	19.2	情報力を強化する	17.2
卸 売 業	経費を節減する	44.1	販路を広げる	41.2	人材を確保する	26.5	情報力を強化する	23.5
小 売 業	経費を節減する	47.2	品揃えを改善する 宣伝・広告を強化する	23.6	人材を確保する	16.9	宣伝・広告を強化する 特になし	14.6
サ ー ビ ス 業	経費を節減する	46.8	販路を広げる	27.4	人材を確保する 宣伝・広告を強化する	19.4	技術力を強化する	12.9
建 設 業	経費を節減する	46.4	販路を広げる	42.0	人材を確保する	37.7	技術力を高める	24.6
不 動 産 業	販路を広げる	51.9	宣伝・広告を強化する	40.7	経費を節減する	29.6	特になし	25.9

5年後(2030年)以降を見据えた中長期的な経営について

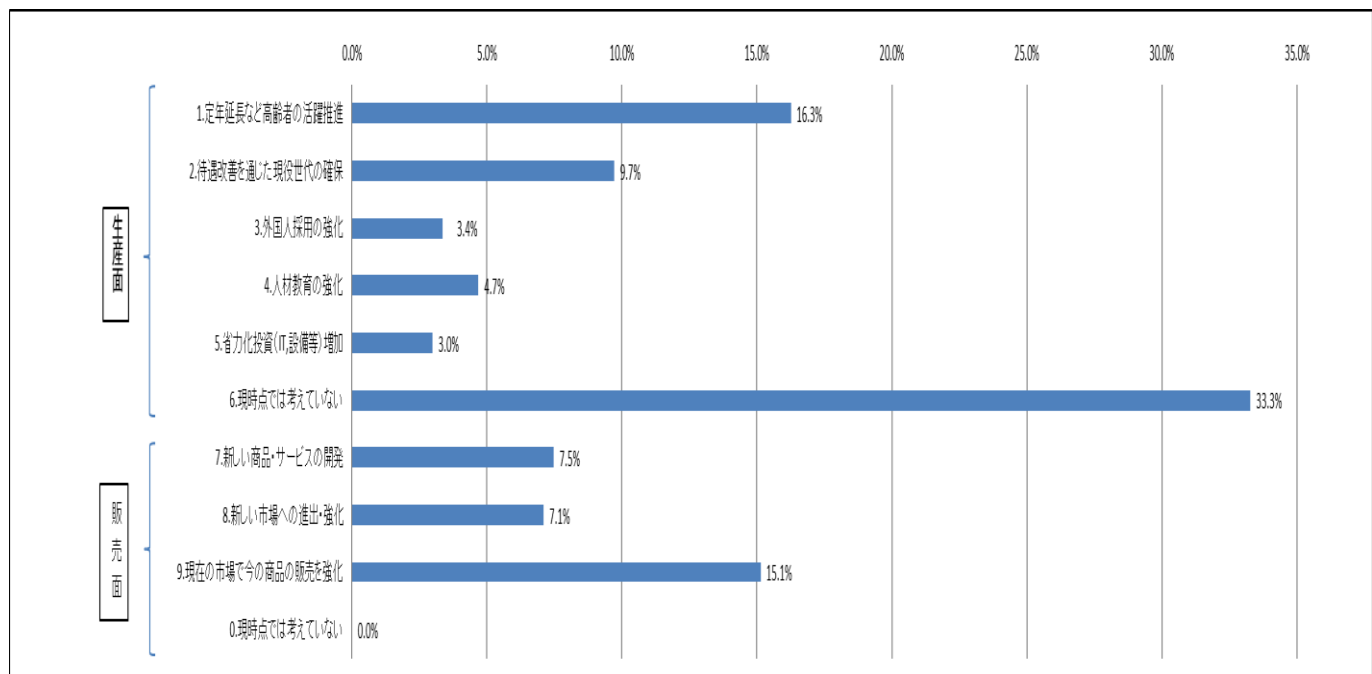
問 1. 最低賃金について、現行の 1,055 円(全国加重平均)が仮に 1,500 円となった場合、貴社では雇用や労働時間の削減を行う見通しですか。1～3 の中から 1 つ選んでお答えください。また、貴社における雇用や労働時間以外に考えられる対応策について、4～9 の中から最も当てはまるものを 1 つ選んでお答えください。



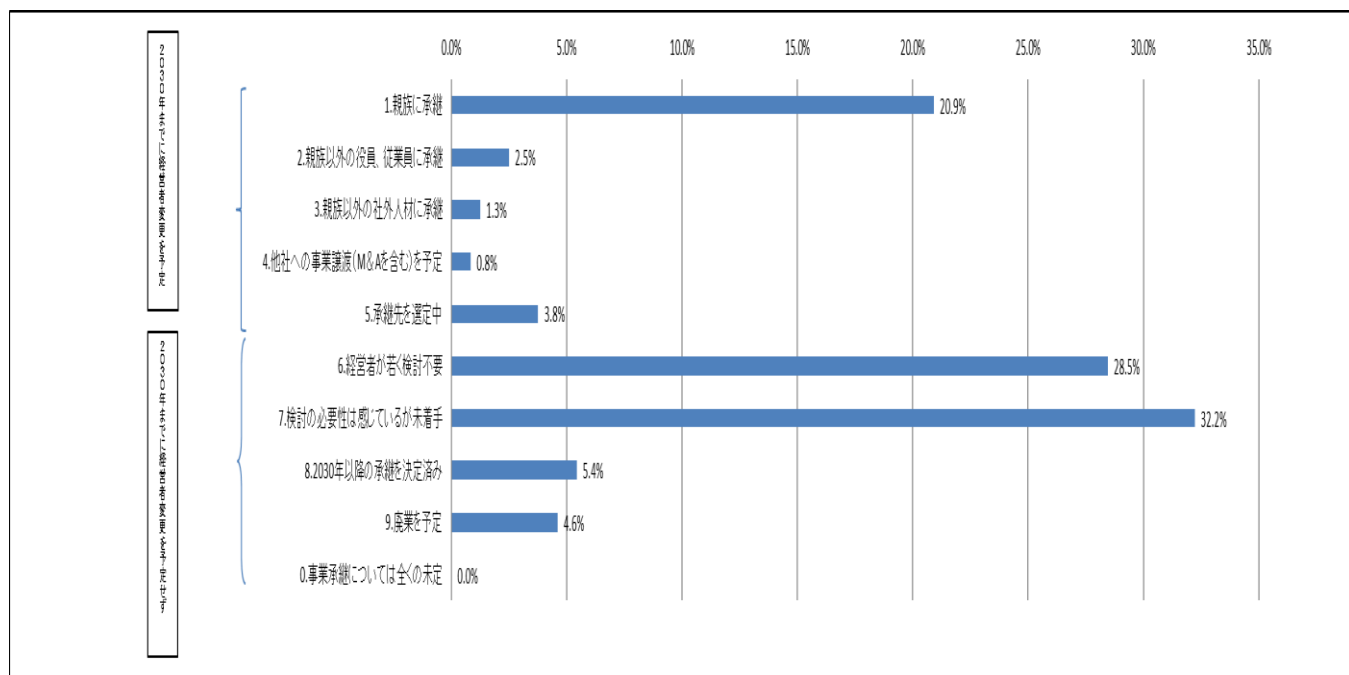
問 2. 企業における社会保険負担(適用範囲や納付額の上昇)の増加が今後も見込まれますが、この流れについて、経営面でどの程度の不安を感じていますか。次の 1～3 の中から当てはまるものを 1 つお選びください。また、経営面への影響について考えられることを 4～9 の中から 1 つお選びください。



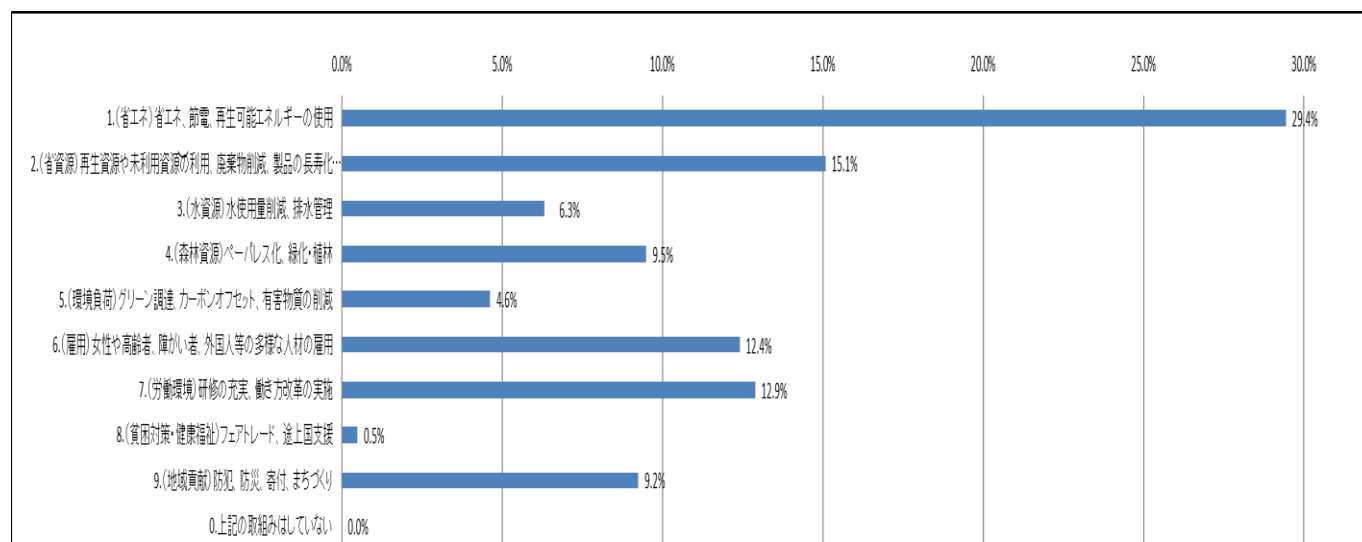
問 3. わが国では、2030 年以降も人口の減少や高齢化の進展が見込まれていますが、これらに対して貴社ではどのように対応していきたいと考えていますか。生産面については 1～6 の中から、販売面については 7～0 の中から、当てはまるものを1つずつお選びください。



問 4. 貴社における5年後の 2030 年を見据えた事業継承の状況について、2030 年までに経営者の変更を予定している人は変更先を 1～5 の中から、予定していない人は貴社の状況を 6～0 の中から、1つ選んでお答えください。



問 5 貴社では、SDGs(2030 年を目途とした持続可能な開発目標)にかかる以下の 1～9 の取組みを行っていますか。もっとも取り組んでいるものを最大 3 つまで選んでお答えください。取り組んでいない方は 0 とお答えください。



5年後(2030年)以降を見据えた中長期的な経営について

(景気動向調査の有効回答先から調査したものです)

1.最低賃金について、現行の1,055円(全国加重平均)が仮に1,500円となった場合、貴社では雇用や労働時間の削減を行ういますかとの質問については、「わからない」という回答が33.2%と最も多く、「行わない見通し」という回答が18.1%と続いた。また、雇用や労働時間以外に考えられる対応策についての質問には、「わからない」という回答が15.1%、「経費(人件費以外)を引き下げる」という回答が10.5%と続いた。

2. 企業における社会保険負担(適用範囲や納付額の上昇)の増加が今後も見込まれますが、この流れについて、経営面でどの程度の不安を感じていますかとの質問には「どちらでもない」という回答が31.4%と最も多く、「不安を感じている」という回答が21.3%と続いた。また、経営面への影響について考えられることの質問については「わからない」という回答が14.8%と最も多く、「社会保険料納付の時間や手間が増える」という回答が8.8%と続いた。

3. わが国では、2030年以降も人口の減少や高齢化の進展が見込まれていますが、これらに対して貴社ではどのように対応していきたいと考えていますか、この質問について、生産面は「現時点では考えていない」という回答が33.3%と最も多く、「定年延長など高齢者の活躍推進」が16.3%と続いた。販売面は「現在の市場で今の商品の販売を強化」という回答が15.1%と最も多く、「新しい商品・サービスの開発」という回答が7.5%と続いた。

4. 貴社における5年後の2030年を見据えた事業継承の状況について、2030年までに経営者の変更を予定している人に対する質問は、「親族に承継」という回答が20.9%と最も多く、「承継先を選定中」という回答が3.8%と続いた。予定していない人に対する質問については「検討の必要性は感じているが未着手」という回答が32.2%と最も多く、「経営者が若く検討不要」という回答が28.5%と続いた。

5. 貴社では、SDGs(2030年を目途とした持続可能な開発目標)にかかる取組みを行っていますかとの質問については「(省エネ)省エネ、節電、再生可能エネルギーの使用」という回答が29.4%と最も多く、「(省資源)再生資源や未利用資源の利用、廃棄物削減、製品の長寿化や修理」という回答が15.1%と続いた。